

## 1. 事業の目的（趣旨・ねらい）

- ① ボランティア・コーディネーター（以下ボラコー）がその企画立案から指導・助言に携わるとともに、法人ボランティアが学びと活動の循環をしながら成長していくための一助となることを目的とする。
- ② 仲間と協力して困難な課題をやり遂げたり、科学の不思議を体験したりすることにより、好奇心や創造性を高めることを目指す。また、科学の面白さに気づき、日常生活や学校生活で役立てようとする意欲を高めることを目指す。

## 2. 事業の概要

### （1）事業名

「目指せ！実験マスター 科学の力でピザづくり in 吉備」

### （2）期日

令和6年1月13日（土）～1月14日（日）1泊2日

### （3）参加者

#### ① 募集対象・人数

県内の小学校4・5・6年生 18人

#### ② 参加人数

企画ボランティア13人 小学校4・5・6年生15人

### （4）企画・運営のポイント

- ① ボラコーは、自主企画事業の趣旨や企画事業の目的に沿った事業運営ができるように、法人ボランティアとの電話やメール、会議など相談の機会を細かく取るようにした。
- ② 法人ボランティアが利用団体として手続きをする経験を積むことができるように、打合せや購入物品の申請などの書類提出や手続きについて指導した。
- ③ 法人ボランティアが計画した活動を実際に体験し、感じたことや改善点を修正できるように、事業当日までに2回の事前研修の日程を確保した。また、事業当日も前泊をして余裕を持って準備できるようにするなど、法人ボランティアが自信をもって事業を運営できるように支援した。
- ④ 参加者に安心・安全に活動してもらえるように、安全管理や配慮事項について法人ボランティアとボラコーで共有した。

### 3. 活動の内容等

#### (1) 日程

	1月13日(土)		1月14日(日)
10:30	開会式	6:45	起床・洗面
11:00	Let's なかよし(仲間づくり)	7:15	準備・清掃
11:30	目標づくり	7:45	朝のつどい
12:00	昼食	8:00	朝食
13:00	目標づくり	9:00	ダンボール窯でもできる！？ オリジナルピザづくり
13:30	空気砲を作ろう！	13:00	振り返り③
14:30	食材ゲットオリエンテーリング	14:00	閉会式
16:25	振り返り①		
17:15	夕べのつどい		
17:30	夕食		
18:30	カラフルたき火		
20:00	入浴		
21:00	就寝準備・振り返り②		
21:30	就寝		

#### (2) 活動の状況



【開会式】



【Let's なかよし(仲間づくり)】



【目標づくり】



【空気砲を作ろう!】



【食材ゲットオリエンテーリング①】



【食材ゲットオリエンテーリング②】



【カラフルたき火①】



【カラフルたき火②】



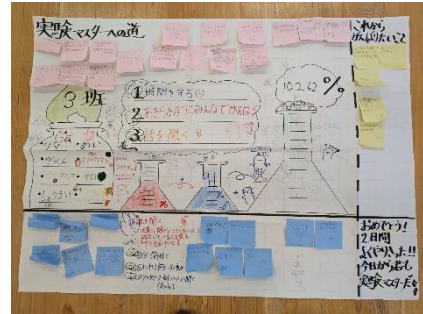
【オリジナルピザづくり①】



【オリジナルピザづくり②】



【オリジナルピザづくり③】



【振り返り】



【閉会式】



【集合写真】

#### 4. 成果・課題

##### (1) 満足度

満足：93% やや満足：7%

##### (2) 参加者の声

###### ① 児童

- ア. ただのピザづくりではなく、「科学で」というのが楽しかった。
- イ. 今回で学んだことを家や学校でも活かしていきたい。
- ウ. ボランティアの説明が分かりやすく、次の行動がしやすかった。

###### ② 法人ボランティア

- ア. 子どもたちがとてもいきいきと活動していて、「おもしろい！」や「科学の力って不思議やな～」という声があがったことが嬉しく、達成感があった。
- イ. 自分から子供たちの良さや課題を見つけ、共有できてよかった。
- ウ. 何分から次の活動があるから何分に集合するかなど子供たちに考えさせることで、子供たち自身で見通しのある行動ができ、スムーズに活動できた。

##### (3) 成果

- ① ボラコーと連絡を細かくとったり、事業当日までに2回の事前研修を行ったりしたことで、法人ボランティアはしっかりと計画を練ることができ、事業当日はスムーズに実施することができた。また、ボラコーの助言や指導によって、法人ボランティアは自信をもって事業を運営することができた。
- ② 安全管理や配慮事項について法人ボランティアとボラコーで共有したことで、安全意識を高めることができ、参加者に安心・安全に活動できる事業を提供できた。
- ③ 異なる学年の法人ボランティアが参加し、経験してきたことを伝え合ったり、役割分担をバランスよくしたりしたことで、組織としての力量が高まった。また、今後のボランティア活動への意識の高まりが見られた。
- ④ 対象を小学校4・5・6年生にしたことで、学校行事で来たりこれまでの教育事業に参加したりした人が参加できる機会となった。

##### (4) 今後の課題

事前研修を2回行うことで準備を深めることができたが、来年度利用料金の値上げがあったり法人ボランティアへの時間的な負担が大きかったりするため、事前研修の持ち方について考慮する必要がある。

担当：企画指導専門職 藤本 昌克